

第12回 吹田市地域公共交通協議会
市民アンケートの実施について

市民アンケートの実施について

市民アンケートの調査実施概要

市民の公共交通に関する評価、ニーズの把握を目的にアンケートを実施します。

項目	内容	
調査法	<ul style="list-style-type: none">・ 郵送調査法（お礼兼督促無し、無記名方式）・ 市公式ホームページにおける公開型アンケート※1	※1：令和2年度の前回調査からの変更点
対象者	<ul style="list-style-type: none">・ 15歳以上の吹田市民（令和7年 月 日時点）※2	※2：無作為抽出
配布数	<ul style="list-style-type: none">・ 郵送調査：6,000部（各地域1,000部）※3・ 公開型アンケート：自由参加方式	※3 地域区分：千里ニュータウン・万博・阪大地域、山田・千里丘地域、片山・岸部地域、JR以南地域、豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域
配布・回収方法	<ul style="list-style-type: none">・ 配布：郵送・市公式ホームページにおける案内・ 回収：郵送・ウェブ回収	
事前周知	<ul style="list-style-type: none">・ 市ウェブサイト、市報、SNSにおける事前掲載	
配布期間	<ul style="list-style-type: none">・ 1か月程度を予定 ※4	※4：9月16日(火)～10月16日(木)予定

市民アンケートの実施について

設問項目（案） 1/3

調査票（案）は参考資料のとおりです。

設問

回答者属性	問1	あなたご自身について	性別	居住地
			年齢	免許保有
			職業	移動特性
普段の外出	問2	外出の主な目的		
	問3	外出目的別の頻度・移動手段		
鉄道・モノレール	問4	鉄道・モノレールの満足度		
	問5	交通結節点における改善希望		
	問6	駅舎における改善希望		

設問設定趣旨・目的

✓ 基本属性として、他の設問とのクロス集計に利用する。

- ✓ 目標値である外出頻度を把握するための設問（計画策定時アンケートと同様の設問とするため、目的別に頻度を確認）。
- ✓ 移動手段を確認することで「公共交通を利用した外出頻度」を把握する。

✓ 評価項目として前回との比較確認を行う。

- ✓ 施策の設定や優先順位の検討に活用するため、鉄道・モノレールに関する改善希望を確認する。

市民アンケートの実施について

設問項目（案） 2/3

調査票（案）は参考資料のとおりです。

設問

設問設定趣旨・目的

設問		設問設定趣旨・目的	
路線バス・すいすいバス	問7	最寄りのバス停・バス路線の認知状況	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 周知方法等を検討するために確認。（基本属性とのクロス集計） ✓ 設問自体がバス利用のきっかけとなることを期待している。
	問8	路線バスの満足度 （満足度及び不満点の確認）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 評価項目として前回との比較確認を行う。 ✓ 不満点の理由確認により改善点を把握する。
	問9	すいすいバスの利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ✓ すいすいバスを利用していない人（過去利用・名前のみ知っている方）の意向を把握し、利用拡大策へと繋げるため。 ※コミバスの評価会議において利用者へのアンケートを実施しているが、利用していない人のニーズは把握できていない。
	問10	すいすいバスを利用していない理由	
タクシー	問11	タクシーの利用頻度	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タクシーの改善希望とのクロス集計に利用する。
	問12	タクシーの満足度	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 評価項目として前回との比較確認を行う。
	問13	タクシーの改善希望	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 改善点を把握する。

市民アンケートの実施について

設問項目（案） 3/3

調査票（案）は参考資料のとおりです。

設問

設問設定趣旨・目的

公共交通全般

問14 路線バスで行きたい施設（市内・近隣）

✓ 交通需要を把握し、路線見直し等の参考とする。

問15 路線バスの問題の認知状況

✓ 認知状況の確認と啓発を兼ねた設問。

問16 路線バス維持に対する公的負担の考え

✓ 市民の公費負担のとらえ方を確認。

問17 運行維持に向けた個人の協力意向

✓ 利用者に支えられた公共交通であることを啓発。

問18 新たなモビリティサービスの導入意向

✓ 様々な公共交通サービスのニーズを把握する。

問19 公共交通の満足度

✓ **目標値である公共交通の満足度を把握するための設問。**

問20 公共交通に関する自由意見

✓ 改善点を把握する。

✓ 設問自体が公共交通利用のきっかけとなることを期待している。